「青少年の被害・非行防止滋賀県強調月間」推進事業

令 和 ８ 年 度 非 行 防 止 ・環 境 浄 化 対 策 連 絡 会 議

６月 29 日（月）に、滋賀県庁新館 7 階大会議室おいて、「青少年被害・非行防止滋賀県強調月間」推進事業の一環として『令和８年度非行防止・環境浄化対策連絡会議』を開催しました。この会議は、青少年の犯罪の現状、青少年を取り巻く有害環境の状況を知るとともに、子どもの被害・加害の防止に対する理解を深めることを目的としており、青少年育成市町民会議、少年センター、および正会員あわせて 72 人の参加がありました。

○講話　「県内の少年犯罪の現状について」

滋賀県警察本部生活安全部　県民保護対策課　課長　江川　征己　様



滋賀県の少年非行の情勢とともに、特にＳＮＳ等に起因する事犯について詳しくご説明いただきました。県内での特殊詐欺およびＳＮＳ型投資・ロマンス詐欺の被害額の合計が年々増加している現状、また、オンラインゲームをしているうちに知らない人と親近感が生まれることや、ＳＮＳには引っかからないが、先輩に誘われたら仕方ないと考えて闇バイトに手を染めている現状があることのほか、少年のコミュニケーション能力の低下や指導の低下により、スマホ所持による被害の増加があることを教えていただきました。

○講演　「子どもが巻き込まれる可能性があるサイバー犯罪とその対策」

滋賀県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課　課長補佐　野元雄一郎　様



こどもが巻き込まれるサイバー犯罪の５つのリスク、５つのパターン、特徴のほか、「親」、「学校」、「こども自身」がすべき具体的な対策についてご説明いただきました。

また、トクリュウからみんなを守る県民運動、国際電話詐欺のお話しなど、私たち青少年の健全育成運動に関わる参加者にとりまして、今後の活動の参考にさせていただく貴重な機会となりました。

○講演　「最近の生徒指導上の諸課題について」

滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課児童生徒室　室長　北村　　将　様



資料やデータにより、暴力行為・いじめ・不登校の状況、中途退学の現状のほか、スマホ・ＳＮＳが与える影響をわかりやすくお話しいただきました。

また、「しがの学びと居場所の保障プラン」における各支援の方向性の主な現状と課題、これからの生徒指導についてもご説明くださり、私たち青少年の健全育成運動に関わる参加者にとりまして、今後の活動の参考にさせていただく貴重な機会となりました。